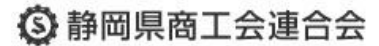


# News Release



県下商工会と一体となり  
小規模企業の支援を行っています

## 【令和8年5月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和8年5月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

### 1 調査概要

- (1) 調査時点 令和8年5月31日
- (2) 調査対象 県下35商工会（うち35商工会より回答）【回収率100%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の10業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

### 2 概要（トピックス）

#### 【中東情勢の影響を背景に資材不足とコスト上昇が全業種に及び、特に建設業での悪化幅が顕著である】

産業全体の業況DI（景気動向指数・前年同月比）は-43.3（前月-34.1、前年同月-32.2）で、前月比9.2pt悪化した。中東情勢の影響を背景に原材料や資材、物流費等の上昇が続く中、価格改定が進む一方で、消費の伸び悩みや一部で受注の不安定さがみられる。人手不足や資材調達難による生産・工事の制約も生じており、全体として先行きの不透明感が強い。

#### 【製造業】

業況は-36.2（前月-35.2、前年同月-33.3）と前月に比べ1.0pt悪化した。輸送機器関連では受注が不安定な状況が続く一方、住宅や茶関連は堅調に推移している。原材料や資材、物流費の上昇を背景に価格改定が進むほか、人手不足により生産対応が制約される事例もみられる。

#### 【建設業】

業況は-71.4（前月-42.9 前年同月-28.6）と前月に比べ28.5pt悪化した。ナフサ由来資材や塗料、シンナー等の調達難が続き、工事進捗や受注に影響が生じている。受注延期や仕入制限もみられ、資材確保の見通しが立ちにくく、資金繰りにも影響が及んでいる状況にある。

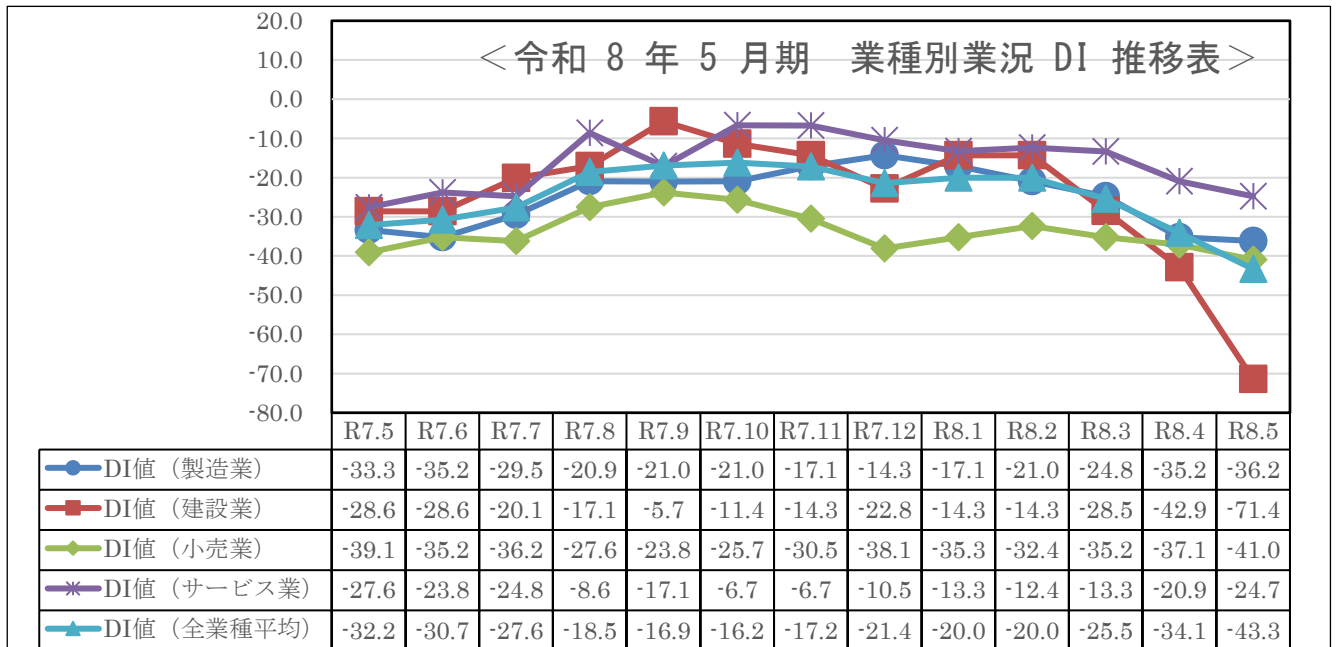
#### 【小売業】

業況は-41.0（前月-37.1、前年同月-39.1）と前月に比べ3.9pt悪化した。価格引上げの影響もあり消費は慎重で、一部に季節商品の需要はあるものの、収益環境は依然として厳しい。

#### 【サービス業】

業況は-24.7（前月-20.9、前年同月-27.6）と前月に比べ3.8pt悪化した。燃料費や資材高が続く中、旅館業は平日利用はあるがGWの客数は伸び悩み、人手不足等も重なり厳しい業況。

### 3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 Tel.054-255-9811 [担当:増田・片平]



### ＜経営指導員コメント抜粋＞

#### 【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・機械金属業では自動車部品の受注は不安定である一方、住宅関連は安定している。（伊豆）
- ・お茶関連の需要は引き続き好調で、取引価格も高止まりしている状況である。（富士駿東）
- ・食料品では原材料費や包装資材、物流費の高騰を受けて価格改定を実施したほか、内容量を減らすことで消費者が購入しやすいように対応している。（中部）
- ・繊維工業では製造スタッフの確保が進まず、受注はあるものの、生産能力の制約から全ての受注に対応できない状況である。（中東遠）
- ・機械金属業の輸送機器関連では、中東情勢による受注量への影響は少ないが、切削油や梱包資材の確保が難しくなっている。（西遠）

#### 【建設業】

- ・現状は在庫で凌いでいるものの、調達制限がされていることから、今後も現場で必要な材料を確保できるか不透明な状況である。（伊豆）
- ・資材不足の影響が深刻で、GW期間中だけでも3件の受注が延期となった。現在は夏頃に向けて得意先より小出しで仕入を行っているが、受注できない状況が続いており、資金繰りが厳しくなっている。（富士駿東）
- ・ナフサ由来の建築資材の調達が困難で、特に塗料系では必要量を確保できてない。（中部）
- ・塗装業ではシンナー不足により在庫が無くなった場合、業務が滞る懸念がある。（中東遠）
- ・塗装業では前月に続きシンナーの納期が2週間程度かかる状況となっており、工事の進捗や受注対応に影響が生じている。（西遠）

#### 【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

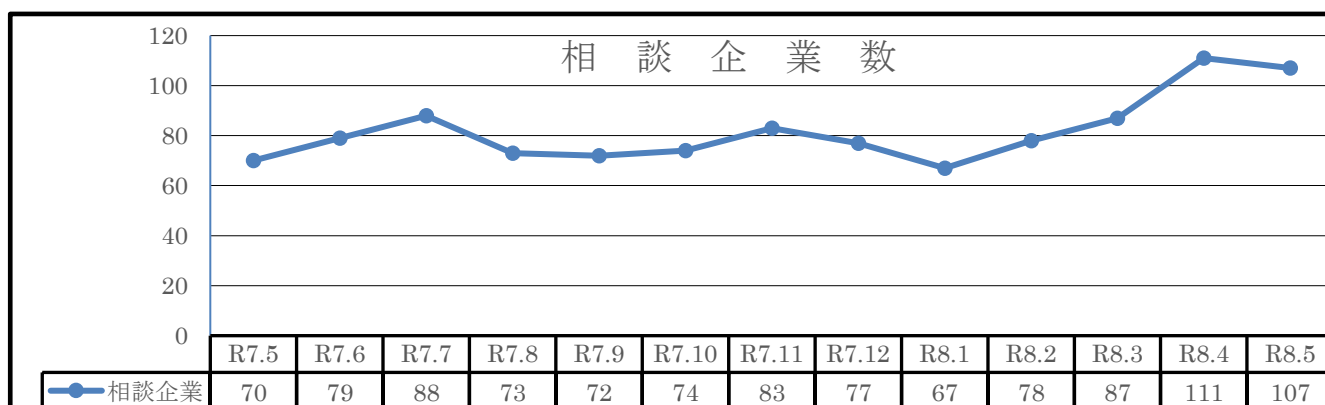
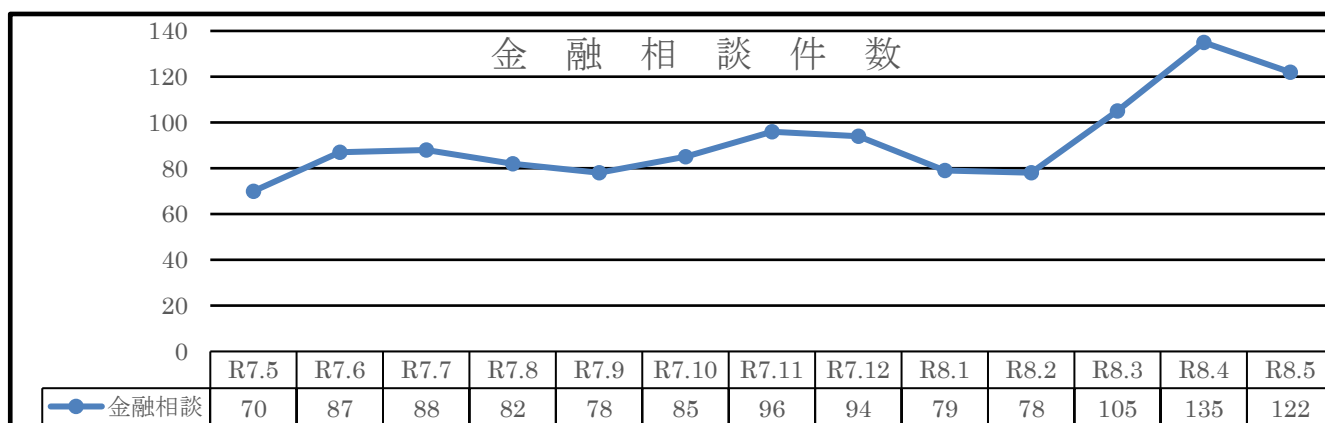
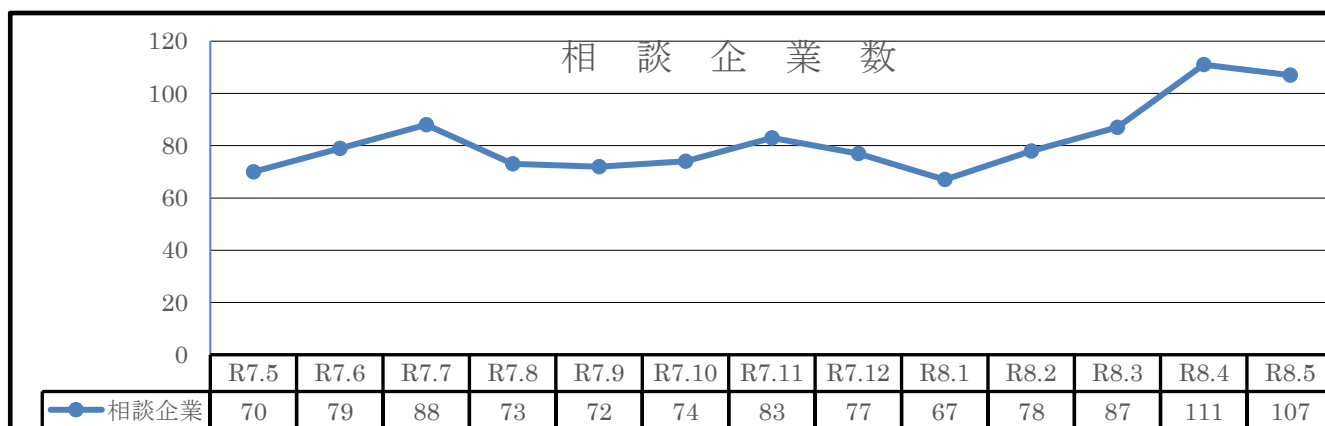
- ・耐久消費財では仕入単価に加えその他の経費も上昇しており、採算が悪化している。（伊豆）
- ・仕入価格や諸経費が上昇傾向にある中、中東情勢の影響でさらなるコスト増や包材不足等が生じている。（富士駿東）
- ・食料品では各商品の価格を段階的に引き上げ、消費者の買い控えを実感している。（中部）
- ・衣料品では春物から夏物へのシフトが進み、一部で売上がやや伸びた。（中東遠）
- ・食料品では物価上昇による消費の慎重化に加え、仕入価格や物流費の上昇、人手不足等により収益環境は厳しい。また大手の進出や広域展開により価格転嫁が激化している。（西遠）

#### 【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業ではGWの利用客数は昨年よりやや少なかったが、平日利用が好調であった。（伊豆）
- ・燃料や石油由来の消耗品の価格上昇、入手困難の影響が各業種へ広がっている。（富士駿東）
- ・旅館業では人材不足や燃料費の高騰が懸念される状況にある。またGWの利用客は減少傾向であった。（中部）
- ・洗濯業では衣替えシーズンを迎えているが、利益率が圧迫され厳しい業況である。（中東遠）
- ・理美容業では客層の高齢化が進み、常連客の減少や来店頻度の低下がみられる。また新規客もほとんど見込めず、売上は減少傾向にある。（西遠）

## 金融・雇用相談実績月次報告(令和8年5月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	107	111	-4
【金融相談件数】	122	135	-13
新規融資(借換えを除く)	71	98	-27
既存債務の借換え	39	28	11
借入れ条件変更	3	3	0
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	9	6	3
【雇用相談件数】	253	516	-263



## 【金融相談】

金融相談件数は122件と前月(135件)に比べ13件減少した。中東情勢や円安の影響による原材料価格や金利の上昇を背景に、資金繰りに関する相談が継続している。マル経を含む新規融資の利用がみられるほか、業況悪化に伴う資金需要が引き続き発生している。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・中東情勢の影響による金融相談には、現状では民間金融機関が取り扱う緊急支援融資等、低利の制度を案内している。(伊豆)
- ・新規の金融相談が引き続き多く、マル経融資の実行も決定している。(富士駿東)
- ・中東情勢の影響に加え、円安による原材料価格や金利の上昇が重なり、資金繰りが悪化する事業所が増加している。(中部)
- ・マル経融資について、運転資金の確保や営業用車両の買替え等の相談があった。(中東遠)
- ・中東情勢の影響から資金面で不安を抱えており、飲食店の客数が大きく減少していることから、資金繰りが厳しい状況となっている。(西遠)

## 【雇用相談】

雇用相談件数は、253件と前月(516件)に比べ263件減少した。人手不足の状況は継続し、求人難を背景に省力化やスポット雇用の活用がみられ、助成金や労務手続き等の労務支援ニーズもある。

### ＜経営指導員コメント＞

- ・一定期間求人募集をしても申込みがないため、省力化に向けた機器導入等の相談が増加している。また通常のパート・アルバイトが確保しづらく、タイミー等で指定日・指定時間のみ募集する事業所も増えてきた。(伊豆)
- ・令和8年度業務改善助成金について、適宜情報提供を行った。(富士駿東)
- ・在職老齢年金や雇用調整助成金、産休・育休、就業規則等に関する相談があった。(中部)
- ・労災保険給付手続きや労働保険の新規成立手続き等に関する相談があった。(中東遠)
- ・人手不足や人件費上昇などの相談が多く、助成金の存在を知らない事業所も多いため、活用を促しつつ経営の安定を図ることが求められる。(西遠)

## 【その他商工会管内に関するコメント】

- ・5/24(日)にトレイルランニングレース「ユーラスエナジー河津カップ2026天城アタック35」が開催され210名が出走した。参加者は前日受付で、遠方から宿泊した方もおり、町内で使用できる商品券が配布されたことで宿泊業を中心に経済効果が見られた。(南伊豆町)
- ・5/1(金)～「清水町地域応援券」事業を開始し、物価高騰の影響を受ける町民に対して一人6,000円の地域応援券の配布・制度運営を行っている。(清水町)
- ・5/15(金)に地元小学生の地域学習として特産品である「タカアシガニの放流事業」を実施しているが、近年の不漁を受けこれまでの観光客の誘客目的から資源保護の観点へテーマを移行した内容に変更するとともに、最小限の数を何とか確保して実施となった。(沼津市)
- ・5/3(日)に由比漁港で「令和8年度由比桜えびまつり」が開催され、会場内には約50ブースが並んだ。桜えびを使ったかき揚げやコロケ、ピザ等は長蛇の列ができた。今年は8年ぶりのGW開催に戻したこともあり盛況で、45,000人の来場者で賑わった。(静岡市清水)
- ・大井川鐵道井川線の運賃価格の値上げが報道されたことにより、値上げ前の駆け込み需要があり、GW以降も千頭駅前には賑わいを見せていた。(川根本町)
- ・5/30(土)～31(日)にホテル九重跡地で「サバス4号車誕蒸!～浜名湖サウナ旅 館山寺ととのいフェス～」が開催された。サバスは引退した路線バスを活用した移動型サウナバスで、2日間で189名の利用があった。(浜名)